

# 未来へつなげる わたしたちの新しい生活



「新しい生活様式」に対応した形でリニューアルオープンした道の駅のレストラン

緊急事態宣言が解除されましたが、私たちの未来を守るために感染予防対策はまだ終わりではありません。今回は、再開した活動や「新しい生活様式」の定着に向けて前へ進む取り組みを紹介します。

**新**型コロナウイルス感染症拡大防止の影響で休業していた道の駅国見あつかしの郷の「レストラン桃花亭」と「ももたんカフェ」が感染予防対策を講じて、6月12日から営業を再開しました。「新しい生活様式」に対応したレストランではビュッフェ形式で提供していた料理を受け渡す形式に変更し、席同士の間隔を広げ、飛まつ感染防止のため座席や受け渡し口などにアクリル板を設置しました。

まず「などの声が寄せられ、再開後にレストランを訪れた来場者は「広々と感じられる、距離もとれていていいね。安心して食事ができる」などと話していました。道の駅では、各エリアで換気やスタッフのマスク着用、アルコール消毒など安心して来場してもらうための感染予防対策を講じています。

## 戻った日常 当たり前前にできる喜び

**活**気が戻ったグラウンド。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用休止となっていた町のすべての体育施設が、5月20日から再開。各施設では、笑顔で汗を流す利用者の姿が見られました。今回は、上野台運動公園のグラウンドで活動を再開した2つの団体に取材しました。



6月21日にマスク着用など感染予防対策をして行われた結団式

グラウンド利用が再開してみんなで集まって練習できた時はうれしかったです。練習では、みんな思っていたよりも体が動いていました。出場予定の大会も多くが中止となりましたが、今はみんなで野球ができることに感謝をしながら、健康のためにも続けていきたいです。



久しぶりの練習に全力で取り組む国見ソフトスポ少のみんな



グラウンドが使えない間は自主トレーニングをしていましたが、早くみんなで練習がしたいと思っていました。久しぶりにみんなで集まって一緒にソフトボールができた時は、とても楽しかったです。これからみんなで一生懸命練習に取り組んで全部の試合で勝てるようにがんばりたいです。



活気あふれる国見ドリームクラブの練習



国見ドリームクラブ 主将 原田 武重さん

## 子どもたちの元気な声が 久しぶりに響き渡る

くみももたん広場とこども木育広場つながる～むが6月1日、入場制限や一部遊具の利用中止などの「新しい生活様式」にあわせた感染予防対策を講じて再開しました。遊び場には、子どもたちが元気に遊ぶ姿が戻ってきました。



▶再開初日ももたん広場には、くみももたん幼稚園の園児たちが遊びにきました



待ちに待った再開でした。ももたん広場が大好きで、休館中は「早くももたん広場に行きたい」と言っていました。再開して子どもの楽しそうな姿を見ることができてよかったです。入場時の手の消毒や検温、おもちゃの消毒など感染予防対策をしっかりとっているので安心して子どもを遊ばせられます。

小さなお子さんが利用する施設なので細心の注意を払いながら、感染予防対策を講じています。再開して子どもたちが楽しそうに遊んでいる姿を見ることができた時はホッとしました。木の施設のため消毒などで苦労もありますが、これからも安心して遊んでもらえるように取り組んでいきます。



つながる～むマネージャー 高橋 香織さん



道の駅国見あつかしの郷 レストラン桃花亭 店長 幕田 恵美さん

安心して  
食事を楽しんで  
もらいたい

- 再開しての感想—  
休業中は、テイクアウト商品の充実や感染予防対策など再オープンに向けた準備をしていました。実際に再開できた時はうれしかったのを覚えています。
- 感染予防対策について—  
当たり前の感染予防対策にしっかりと取り組んでいくことを意識しています。スタッフの体調の管理やアルコール消毒などの徹底をしています。
- 新しい生活様式への思い—  
スタッフ全員で新しい生活様式について考えて対応していきながら、外食を楽しみたいお客さんに安心して食事をしていただける空間を提供していきたいです。



道の駅ではくみ市場など施設全体で感染予防に取り組んでいます